

パブリックコメントの結果について

碧南市地域公共交通計画に対するご意見と市の考え方

提出人数6名、提出件数51件

提出された意見等は、その趣旨を損なわないように要約したり、同様の意見はまとめさせていただくこととしております。また、賛否の結論だけを示した意見や計画案の内容と直接関係がない意見・質問等については、市の考えは示さないこととしております。

※()内の数字は件数を示しております。

No.	ご意見	市の考え方
1 (8)	1時間ごとにくるくるバスが運行するように、拡充・増便をしてほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案64ページ）の実施内容例「くるくるバスの車両数や運行本数の適正化検討」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
2 (3)	1時間コースをつくり、市民病院、市役所などで乗り換えするようしてほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案64ページ）の実施内容例「くるくるバスの車両数や運行本数の適正化検討」に関連したご意見として参考にさせていただきます。 なお、現在も、市民病院、市役所へはくるくるバスの全てのコースが乗り入れしており、乗り換えが可能となっております。
3 (3)	昼間の休憩時間をなくすため、運転手を増やして交代制にしてほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案64ページ）の実施内容例「くるくるバスの車両数や運行本数の適正化検討」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
4 (3)	40歳50歳の運転手を採用するために、運転手の給与処遇の改善をしてほしい。	（運転手の給与処遇に関しては市が回答する立場にないため、回答できません）
5 (3)	3年ごとの指定管理では安心して責任をもって業務に専念できないため、市直営にして専門性を高めてほしい。	市に運行に関する専門性はございません。専門の事業者であるバス事業者に運行業務に関する長期継続契約（3年間）を行うことで、安心安全な運行を確保し

		てまいります。
6 (3)	歩道の低木帯を削り、バス停に椅子を置いてほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案 64 ページ）に関連したご意見として参考にさせていただきます。
7 (3)	低床バス、電気バスについて、2026年といわず、早期導入してほしい。	バス車両は、使用年数や走行距離の条件を設けて老朽化した車両を更新することとしております。 現在は、現行車両と同サイズ、座席数の低床バスや電気バスが市場に流通しておりませんが、目標を達成するために実施する事業⑥（計画案 69 ページ）の実施内容例「利用者や環境に配慮した車両の更新」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
8 (3)	ゼロカーボンシティを標ぼうとするなら、通勤通学にも利用できるくるくるバスにしてほしい。	碧南市における地域公共交通の役割と位置付け（計画案 60 ページ）にあるとおり、各公共交通が役割を担い連携することでカーボンニュートラルの実現に向けた公共交通における取組みと認識しております。 通勤通学の利用に関しては、登校は一定の時間帯となることが想定されますが、下校時となりますと日によって終業時間が異なるなど、個々のニーズに対応することは難しいと考えます。 通勤に関しても同様です。
9 (3)	導入車両の座席は、汚れない材質にしてほしい。	目標を達成するために実施する事業⑥（計画案 69 ページ）の実施内容例「利用者や環境に配慮した車両の更新」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
10 (3)	近くの公共施設や病院、商店の車内アナウンスを行ってほしい。	目標を達成するために実施する事業②（計画案 65 ページ）の実施内容例「車内放送におけるバス停周辺施設の紹介」に関連したご意見として参考にさせていただきます。

1 1 (3)	公共で作るすべての案内物に、くるくるバスのバス停名をつけてほしい。	目標を達成するために実施する事業②（計画書 65 ページ）の実施内容例「市内の公共交通情報を掲載した総合交通マップの作成・配布」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
1 2 (3)	バス拡充のため、小学校区ごとの利用者要望調査を行ってほしい。	本計画策定にあたり、令和 4 年度に 16 歳以上の市民 2,000 名を対象とした「市民アンケート調査」を行いました。設問の一つとして「お住まいの地区」を設けており、調査分析の基礎資料としました。
1 3 (1)	交通弱者や自動車運転免許証を返納した方が、病院や買い物にいけるようにしてほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案 64 ページ）の実施内容例「商業施設などの最寄りバス停の移設」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
1 4 (2)	安城市や西尾市への乗り継ぎに係る待ち時間が長く不便なので改善してほしい。	碧南市における地域公共交通の役割と位置付け（計画案 60 ページ）にあるとおり、利用状況や移動ニーズを確認し、必要に応じて、近隣市との連携・調整を図ってまいります。
1 5 (1)	計画期間について、「以後 5 年ごとに見直しを行う」としてほしい。	地域公共交通計画は「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き(第 4 版)」によって原則 5 年の計画期間とされており、これに則り本計画の計画期間を定め、2028 年度末に「次期地域公共交通計画策定」と明記しています（計画案 73 ページ）。
1 6 (1)	「南海トラフ地震」「伊勢湾台風級の台風」等の災害時対応を追記してほしい。バスが避難所間の連絡・移動の役割を担うことも考えられると思う。	災害時の交通に関する対応については碧南市地域防災計画に「安全を確保するため、必要な措置を講ずる」と記載しております。災害時のバスの活用方法につきましては、ご意見として参考にさせていただきます。
1 7 (1)	タクシーの運転手不足があるため、市が運転手養成に対して、一	目標を達成するために実施する事業③（計画案 66 ページ）の実施内容例「運

	定の条件で助成してほしい。	転手に関する就職説明会等への事業者の参加促進」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
18 (1)	市民病院の立地を考えると、バスの本数増が必要だと思う。また、病人のためにも「低床式」のバスを導入してほしい。	目標を達成するために実施する事業①（計画案 64 ページ）の実施内容例「くるくるバスの車両数や運行本数の適正化検討」に関連した取組みとしたご意見及び、目標を達成するために実施する事業⑥（計画案 69 ページ）の実施内容例「利用者や環境に配慮した車両の更新」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
19 (1)	GooleMaps を利用した情報案内は老眼が進行する高齢者には少し厳しい。	目標を達成するために実施する事業②（計画案 65 ページ）の実施内容例「市内の公共交通情報を掲載した総合交通マップの作成・配布」にあるとおり、利用者に合わせて紙媒体の総合交通マップも作成してまいります。
20 (1)	パープルコースのくるくるバスに子供たちが描いた作品がありほほえましい。本人だけでなく、保護者にもバスへの関心を持ってもらうように、定期的に募集してほしい。	目標を達成するために実施する事業⑥（計画案 69 ページ）の実施内容例「公共交通をテーマにしたぬり絵や俳句の実施・展示」に関連したご意見として参考にさせていただきます。
21 (1)	福祉タクシー料金助成及び高齢者タクシー料金助成について、1回700円、月に2回では、病院受診や外出には不十分のため、もっと増やしてほしい。	目標を達成するために実施する事業③（計画案 66 ページ）の実施内容例「高齢者タクシー助成の拡充」に関連したご意見として参考にさせていただきます。